

令和5年度 西日本シニアソフトテニス選手権大会参加にあたっての留意事項

- 1 以下の事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせる事
・新型コロナウイルス感染症に感染し、自宅療養期間にある場合。
・体調がよくない場合(発熱・咳・咽頭痛等の症状がある場合)。
- 2 参加者シートの提出について
・提出を求めない。
- 3 参加者が大会に参加する際の留意点
 - ① 参加者は大会開始(受付)前に検温をすること。
 - ② 周囲の人との距離については、大声を伴わない場合は、人と人とが触れ合わない間隔を保ち、大声を伴う場合は、前後左右の身体的距離を最低1m空けること。
※ただし、激しいプレーにより呼気が激しくなった場合は、感染予防の観点からは、少なくとも2mの距離を空けること。
 - ③ マッチ終了後の選手間での握手は禁止とすること。
 - ④ 運動・スポーツ中に、唾や痰を吐くことは行わないこと。
 - ⑤ ペア等とのハイタッチや握手は行わず、至近距離での声掛けも行わないこと。
 - ⑥ 選手間の距離を一定間隔保ち応援するよう努力すること。
 - ⑦ 観戦者については、「密」にならないように、一定の距離を保って観戦すること。
 - ⑧ 用具、用品(ラケット、タオル、ウェア等)のシェアをしないこと。また、マイボトルを用意し、チーム内でのコップの共有、使い回しを行わないこと
 - ⑨ マッチ終了の度に、こまめな手洗いを行うこと。
 - ⑩ 飲食については、指定場所以外で行わず、最低1mの距離を空けて対面を避け、会話は控えめにし、咳エチケットを徹底すること。また、同じトング等での大皿での取り分けや回し飲みはしないこと。加えて、指定場所は換気を十分に行うこと。
 - ⑪ 飲みきれなかったスポーツドリンク等を指定場所以外に捨てないこと。
 - ⑫ 会場において発生したゴミは、各自で必ず持ち帰ること。
 - ⑬ 大会終了後1週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、速やかに濃厚接触者の有無について該当者に報告すること。(開催県事務局にも報告)

4 マスクの着用について

個人の判断が基本であり、原則不要。

但し、次の場合には、特別な事情がなければマスクを着用すること。

- ・人との距離(目安2m)が保てず会話をする場合
- ・受付、着替え、表彰式等の運動・スポーツを行っていない間、特に会話する場合

※ 熱中症予防のためにマスクを外すことは構わない。

※上記の点について協力を得られない場合は、他の参加者の安全を確保する等の観点から、大会への参加を取り消したり、途中退場を求めたりすることがあるので注意すること。